

様式第3号(第12条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	平成23年度第5回吉川市介護福祉推進協議会
開 催 日 時	平成24年2月22日(水) 午後3時00分から 午後3時45分まで
開 催 場 所	吉川市役所第2庁舎 201会議室
出席委員(者)氏名	中村 信委員、矢野 義光委員、峯尾 武巳委員、 戸張 英男委員、中田 眞矢子委員、白井 美佐子委員
欠席委員(者)氏名	大脇 利彦委員
担当課職員職氏名	いきいき推進課 課長 伊東 孝 いきいき推進課 課長補佐兼 介護給付係長 本間 廣勝 いきいき推進課高齡福祉係長 曾我 幸央 いきいき推進課介護認定係長 飯田 智子 いきいき推進課介護給付係 豊田 敏昭
会議次第と会議の 公開又は非公開の別	(1) パブリックコメントの実施結果について (2) 第5期高齢者福祉計画・介護保険事業計画(最終案) について
非公開の理由(会議を 非公開にした場合)	
傍 聴 者 の 数	0名
会 議 資 料 の 名 称	1. 平成23年度第5回吉川市介護福祉推進協議会 次第 2. 「第5期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画案」 に対するご意見の内容と市の考え方について 別紙 ②介護保険料の設定 3. 第5期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(案)
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	矢野 義光委員、戸張 英男委員
その他の必要事項	なし

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)	
開 会	
課長あいさつ	
会長あいさつ	
事務局資料確認	
議事	
中村会長	議事の前に矢野委員、戸張委員を議事録署名委員に指名する。
(1) パブ リックコメン トの実施結果 について	(事務局説明) ・「第5期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画案」に対する ご意見の内容と市の考え方について資料1に基づき説明がなされ た。
矢野委員	社会情勢の変化などにより、なかなか計画どおりにはいかないと思 うが、第6期に促進するという姿勢を示し、それぞれの条件の中で 断続的に施策を実施していく、ということにならざるを得ないた め、この表現でいいと思う。
(2) 第5期 高齢者福祉計 画・介護保険 事業計画(最 終案)につい て	(事務局説明) ・第5期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(案)について 資料3に基づき説明がなされた。
矢野委員	前回の協議会での意見が多く反映されていると思う。医療と介護の 連携など、まだ国としても抽象的で具体性が無い部分が多いので、 現時点ではこういう(計画書の)表現を用い、時期が来れば見直せ ばいいと思う。資料に総給付費は示されているが、市民にとって一 番関心があるのは保険料だと思う。
事務局	現在試算させて頂いた保険料については、この後「その他」におい てお示しする。
矢野委員	社会保障・税一体改革など、国の状況に変化が起これば、地方にも 影響が出るため、現段階でやれると思っていることもやれなくなっ てしまう。あくまで現時点での試算だということにして頂きたい。
事務局	社会保障・税一体改革については第5期計画に影響が出るものでは ないが、国の方向性の変化や国民の舵の取り方によっては見直しも ありうるので今後も注視していく必要がある。

峯尾委員	病院と施設サービスをどう繋いでいくのかというのが今後の課題であり、各自治体が独自のシステムをつくっていく必要がある。
(3) その他	(事務局説明) ・介護保険料の設定について資料(別紙)に基づき説明がなされた。
矢野委員	保険料が安いのではないか。高齢化率が全国平均と比べて低いからだとは思いますが、高齢者の増加が急に来るときの額では少なすぎる。制度上の変更があれば見直しをすることを前提に整理していく必要がある。
事務局	計画期間中であっても社会情勢の変化等を考慮し、必要に応じて計画を見直すということは法律でも定められている。
中村会長	計画書が製本される時期はいつ頃になるのか。
事務局	3月中を予定している。
事務局	7月までに会議の日程が決定すれば現委員で開催し、次年度8月以降となれば委員再任の上での開催となる。計画が出来上がり次第、成果物を各委員にお届けする。
閉会	

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成24年3月16日

署名委員 矢野 義光

署名委員 戸張 英男